

【おやつ式計算 練習ドリル 50問】

離して足す + 近づけて引くの2方式を完全マスター

段階的に難易度UP・5セット50問で2方式を使い分け

本ドリルは、まなぶてらす Blog 連載「計算スピードアップ術」第5回の練習問題集です。
「離して足す」（同じ数の2乗）と「近づけて引く」（中心が5・10倍数のかけ算）の2方式を、50問で段階的に練習できる構成になっています。
難易度を上げながら、最後には『第3回(一の位5の2乗)』との合わせ技にも挑戦します。
目標タイムは設定していません。ゆっくり、じっくり時間をかけて取り組んでください。

使い方	各セットのページは、上半分が問題・下半分が解答です。 中央の切り取り線で折ると、答えを隠して問題に取り組みます。 SET 1 SET 5 の順に、徐々に応用範囲が広がります。
セット構成	SET 1 : 離して足す(基本)— 同じ数の2乗 $\pm 1 \cdot \pm 2$ SET 2 : 離して足す(発展)— 同じ数の2乗 $\pm 3 \cdot \pm 4$ SET 3 : 近づけて引く(基本)— 中心が20・30・40 のかけ算 SET 4 : 近づけて引く(発展)— 中心10倍数 + 中心一の位5(25 ~ 55)の混合 SET 5 : ランダム総仕上げ— 全方式を使い分け + 3桁にも挑戦
取り組み方	暗算で計算する(紙に途中式を書いてもOK) 解答ページで答えと解き方を確認する できなかった問題は印をつけ、繰り返し練習する

SET 1: 離して足す(基本)— 同じ数の2乗 $\pm 1 \cdot \pm 2$

中心20・30・40 から 1~2 だけ離れた数の2乗

(1) $19 \times 19 =$

(6) $22 \times 22 =$

(2) $21 \times 21 =$

(7) $28 \times 28 =$

(3) $29 \times 29 =$

(8) $32 \times 32 =$

(4) $31 \times 31 =$

(9) $38 \times 38 =$

(5) $39 \times 39 =$

(10) $42 \times 42 =$

暗算で計算してみよう

切り取り線(折りたたんで使えます)

SET 1: 離して足す(基本)— 同じ数の2乗 $\pm 1 \cdot \pm 2$ 解答と解説

(1) $19 \times 19 = 361$

離して足す : $18 \times 20 + 1^2 = 360 + 1$

(2) $21 \times 21 = 441$

離して足す : $20 \times 22 + 1^2 = 440 + 1$

(3) $29 \times 29 = 841$

離して足す : $28 \times 30 + 1^2 = 840 + 1$

(4) $31 \times 31 = 961$

離して足す : $30 \times 32 + 1^2 = 960 + 1$

(5) $39 \times 39 = 1,521$

離して足す : $38 \times 40 + 1^2 = 1,520 + 1$

(6) $22 \times 22 = 484$

離して足す : $20 \times 24 + 2^2 = 480 + 4$

(7) $28 \times 28 = 784$

離して足す : $26 \times 30 + 2^2 = 780 + 4$

(8) $32 \times 32 = 1,024$

離して足す : $30 \times 34 + 2^2 = 1,020 + 4$

(9) $38 \times 38 = 1,444$

離して足す : $36 \times 40 + 2^2 = 1,440 + 4$

(10) $42 \times 42 = 1,764$

離して足す : $40 \times 44 + 2^2 = 1,760 + 4$

SET 2: 離して足す(発展)— 同じ数の2乗 $\pm 3 \cdot \pm 4$

中心20・30・40 から 3~4 だけ離れた数の2乗

(1) $17 \times 17 =$

(6) $16 \times 16 =$

(2) $23 \times 23 =$

(7) $24 \times 24 =$

(3) $27 \times 27 =$

(8) $26 \times 26 =$

(4) $33 \times 33 =$

(9) $34 \times 34 =$

(5) $37 \times 37 =$

(10) $36 \times 36 =$

暗算で計算してみよう

切り取り線(折りたたんで使えます)

SET 2: 離して足す(発展)— 同じ数の2乗 $\pm 3 \cdot \pm 4$ 解答と解説

(1) $17 \times 17 = 289$

離して足す : $14 \times 20 + 3^2 = 280+9$

(2) $23 \times 23 = 529$

離して足す : $20 \times 26 + 3^2 = 520+9$

(3) $27 \times 27 = 729$

離して足す : $24 \times 30 + 3^2 = 720+9$

(4) $33 \times 33 = 1,089$

離して足す : $30 \times 36 + 3^2 = 1,080+9$

(5) $37 \times 37 = 1,369$

離して足す : $34 \times 40 + 3^2 = 1,360+9$

(6) $16 \times 16 = 256$

離して足す : $12 \times 20 + 4^2 = 240+16$

(7) $24 \times 24 = 576$

離して足す : $20 \times 28 + 4^2 = 560+16$

(8) $26 \times 26 = 676$

離して足す : $22 \times 30 + 4^2 = 660+16$

(9) $34 \times 34 = 1,156$

離して足す : $30 \times 38 + 4^2 = 1,140+16$

(10) $36 \times 36 = 1,296$

離して足す : $32 \times 40 + 4^2 = 1,280+16$

SET 3: 近づけて引く(基本)— 中心が20・30・40 のかけ算

中心の2乗から、離れた距離の2乗を引く

(1) $19 \times 21 =$

(6) $28 \times 32 =$

(2) $18 \times 22 =$

(7) $27 \times 33 =$

(3) $17 \times 23 =$

(8) $26 \times 34 =$

(4) $16 \times 24 =$

(9) $39 \times 41 =$

(5) $29 \times 31 =$

(10) $38 \times 42 =$

暗算で計算してみよう

切り取り線(折りたたんで使えます)

SET 3: 近づけて引く(基本)— 中心が20・30・40 のかけ算 解答と解説

(1) $19 \times 21 = 399$

近づけて引く：中心20、 $20^2 - 1^2 = 400 - 1$

(6) $28 \times 32 = 896$

近づけて引く：中心30、 $30^2 - 2^2 = 900 - 4$

(2) $18 \times 22 = 396$

近づけて引く：中心20、 $20^2 - 2^2 = 400 - 4$

(7) $27 \times 33 = 891$

近づけて引く：中心30、 $30^2 - 3^2 = 900 - 9$

(3) $17 \times 23 = 391$

近づけて引く：中心20、 $20^2 - 3^2 = 400 - 9$

(8) $26 \times 34 = 884$

近づけて引く：中心30、 $30^2 - 4^2 = 900 - 16$

(4) $16 \times 24 = 384$

近づけて引く：中心20、 $20^2 - 4^2 = 400 - 16$

(9) $39 \times 41 = 1,599$

近づけて引く：中心40、 $40^2 - 1^2 = 1,600 - 1$

(5) $29 \times 31 = 899$

近づけて引く：中心30、 $30^2 - 1^2 = 900 - 1$

(10) $38 \times 42 = 1,596$

近づけて引く：中心40、 $40^2 - 2^2 = 1,600 - 4$

SET 4: 近づけて引く(発展)— 中心10倍数 + 中心一の位5(25 ~ 55)

前半5問は中心10倍数(40・50・60・70)。後半5問は中心が一の位5(25・35・45・55)で、第3回の暗記が大活躍

(1) $37 \times 43 =$

(6) $23 \times 27 =$

(2) $49 \times 51 =$

(7) $34 \times 36 =$

(3) $48 \times 52 =$

(8) $32 \times 38 =$

(4) $59 \times 61 =$

(9) $44 \times 46 =$

(5) $69 \times 71 =$

(10) $53 \times 57 =$

暗算で計算してみよう

切り取り線(折りたたんで使えます)

SET 4: 近づけて引く(発展)— 中心10倍数 + 中心一の位5(25 ~ 55) 解答と解説

(1) $37 \times 43 = 1,591$

近づけて引く：中心40、 $40^2 - 3^2 = 1,600 - 9$

(6) $23 \times 27 = 621$

合わせ技：中心25、 $25^2 - 2^2 = 625 - 4$ ($25^2=625$)

(2) $49 \times 51 = 2,499$

近づけて引く：中心50、 $50^2 - 1^2 = 2,500 - 1$

(7) $34 \times 36 = 1,224$

合わせ技：中心35、 $35^2 - 1^2 = 1,225 - 1$ ($35^2=1,225$)

(3) $48 \times 52 = 2,496$

近づけて引く：中心50、 $50^2 - 2^2 = 2,500 - 4$

(8) $32 \times 38 = 1,216$

合わせ技：中心35、 $35^2 - 3^2 = 1,225 - 9$ ($35^2=1,225$)

(4) $59 \times 61 = 3,599$

近づけて引く：中心60、 $60^2 - 1^2 = 3,600 - 1$

(9) $44 \times 46 = 2,024$

合わせ技：中心45、 $45^2 - 1^2 = 2,025 - 1$ ($45^2=2,025$)

(5) $69 \times 71 = 4,899$

近づけて引く：中心70、 $70^2 - 1^2 = 4,900 - 1$

(10) $53 \times 57 = 3,021$

合わせ技：中心55、 $55^2 - 4^2 = 3,025 - 4$ ($55^2=3,025$)

SET 5: ランダム総仕上げー 全方式 + 3桁にも挑戦

離して足す / 近づけて引く / 合わせ技をその場で判断。最後は3桁の世界へ

(1) $24 \times 26 =$

(6) $54 \times 56 =$

(2) $78 \times 82 =$

(7) $42 \times 48 =$

(3) $67 \times 67 =$

(8) $73 \times 77 =$

(4) $33 \times 37 =$

(9) $102 \times 102 =$

(5) $89 \times 91 =$

(10) $103 \times 97 =$

暗算で計算してみよう

切り取り線(折りたたんで使えます)

SET 5: ランダム総仕上げー 全方式 + 3桁にも挑戦 解答と解説

(1) $24 \times 26 = 624$

合わせ技: 中心25、 $25^2 - 1^2 = 625 - 1$

(6) $54 \times 56 = 3,024$

合わせ技: 中心55、 $55^2 - 1^2 = 3,025 - 1$ ($55^2=3025$)

(2) $78 \times 82 = 6,396$

近づけて引く: 中心80、 $80^2 - 2^2 = 6,400 - 4$

(7) $42 \times 48 = 2,016$

合わせ技: 中心45、 $45^2 - 3^2 = 2,025 - 9$

(3) $67 \times 67 = 4,489$

離して足す: $64 \times 70 + 3^2 = 4,480 + 9$

(8) $73 \times 77 = 5,621$

合わせ技: 中心75、 $75^2 - 2^2 = 5,625 - 4$ ($75^2=5625$)

(4) $33 \times 37 = 1,221$

合わせ技: 中心35、 $35^2 - 2^2 = 1,225 - 4$

(9) $102 \times 102 = 10,404$

離して足す: $100 \times 104 + 2^2 = 10,400 + 4$

(5) $89 \times 91 = 8,099$

近づけて引く: 中心90、 $90^2 - 1^2 = 8,100 - 1$

(10) $103 \times 97 = 9,991$

近づけて引く: 中心100、 $100^2 - 3^2 = 10,000 - 9$

お疲れさまでした！

50問、最後までやりきれましたか？

「おやつ式計算」の2方式（離して足す / 近づけて引く）は、
繰り返し練習することでだんだん速く・正確になっていきます。

数を見たときに「あ、2乗だ。おやつ式が使えるな」

「この数、10の倍数の近くだ」と気づけるようになれば、
あなたの計算力はもう次のステージです。

次回・第6回は「ずらし書き」($11 \times N$)のテクニック

今回は11とのかけ算が一瞬で解けるシンプルなテクニックをご紹介します。お楽しみに。

中学受験の算数、マンツーマンで伸ばしませんか？

まなぶてらすには、中学受験の算数指導に実績のあるプロ講師が多数在籍しています。

計算スピード強化から過去問対策まで、お子さまに合わせた指導が可能です。

[中学受験対策の詳細を見る](#)

<https://www.manatera.com/wte/chuju/>